



2010/05/07

## TWS shibuya

若手音楽家支援プログラム2010

トーキョーワンダーサイト×N響 共同企画

# NEW PIONEERS

次世代の開拓者たち

2010/5/24 **月** 19:00 開演 [18:30開場] トーキョーワンダーサイト渋谷

### プログラム

トーク 山根明季子、宮内康乃、藤倉大 | モデレーター: 岡部真一郎 (音楽学者、明治学院大学教授)

演奏曲目 山根明季子《棘棘カメリア》(2009) (flute, clarinet, percussion)

宮内康乃《波紋 II》(2004、改訂2010) (clarinet, percussion, electronics, film)

藤倉大《Mirrors》(2009) (6 cellos)

演奏: NHK交響楽団メンバー / 指揮: 山田和樹

プログラムはやむをえず変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 企画概要

トーキョーワンダーサイトでは2004年から、若手音楽家の発掘と支援を目的として「若手音楽家支援プログラム」を実施しています。これまでに、現代の音楽を学び実践する場として、アカデミー、レクチャー、ワークショップなどを開催してきました。このたび、公益財団法人NHK交響楽団との共同企画として、N響メンバーと若手作曲家を迎え、作曲家本人が自身の活動や作品について語るプレゼンテーションとN響メンバーによる作品演奏を行います。新しい時代を切り拓くアーティストたちとともに、現代の音楽とその創作について考え、対話できる場をつくっていきます。

## 開催概要

- 会期 2010年5月24日(月) 19:00開演(18:30開場)
  - 会場 トーキョーワンダーサイト渋谷
  - 入場料 一般1,000円(全席自由/要予約/当日精算)
  - 主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
  - 出演協力 公益財団法人NHK交響楽団
  - 協力 日本アルバン・ベルク協会
- 
- 申込方法 氏名、電話番号、申込人数をご記載のうえ、件名を「NEW PIONEERS申込み」として、トーキョーワンダーサイト青山 FAX:03-5766-3742もしくはE-mail:performingart10@tokyo-ws.orgまでお申し込みください。

## 会場案内

トーキョーワンダーサイト渋谷

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8

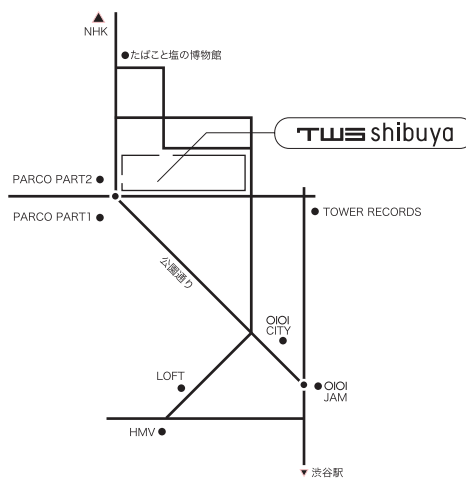
TEL: 03-3463-0603

FAX: 03-3463-0605

■交通案内: 渋谷駅(JR山手・埼京線・湘南新宿ライン/東急東横・田園都市線/

京王井の頭線/東京メトロ銀座・半蔵門・副都心線)より徒歩8分

駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮下さい。



## 出演者プロフィール

## 山根明季子 | Akiko Yamane



1982年大阪府生まれ。京都市立芸術大学及び同大学院修了、プレーメン芸術大学派遣留学。作曲を澤田博、松本日之春、前田守一、中村典子、川島素晴、ヨンギー・バクパーンの各氏に師事。主な受賞歴として日本音楽コンクール（第1位、明治安田賞及び増沢賞）、芥川作曲賞ノミネートなど。これまでに読売日本交響楽団、Just Composed in Yokohama 藤原道山リサイタル、能楽師青木涼子とのコラボレーションの他、国内外で作品が演奏されている。2009年『ベルク年報』にて自作論「音を視る」を発表。造形をデザインするという視点から音楽作品を描いている。現代音楽コンサートシリーズ“eX.(エクストット)”主宰。

## 宮内康乃 | Yasuno Miyaochi



1980年東京都生まれ。東京学芸大学G類音楽科作曲専攻卒業。その後ジャンルを超えた新しい音楽表現に興味を持ち、情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) メディア表現学科タイムベースメディア専攻に進学、作曲を三輪眞弘に学ぶ。在学中、電子音楽、サウン

ドアート、アルゴリズムミックコンポジションなど、さまざまな表現を学び、修士制作として人間の呼吸の有機的な伸縮により音楽が構成されていく、女声のための合唱曲《breath strati》を作曲し、2008年オーストリア、リンツでの《Als Electronica》にてHonorary Mentionを受賞。また、同じく2008年より《breath strati》のコンセプトをもとに、単純なルールと身体の動きを用いた女性による音楽パフォーマンスグループ「つむぎね」を立ち上げ、活動を開始。2008年度トキョウワンダーサイト主催 EXPERIMENTAL SOUND & ART FESTIVALにて最優秀賞を受賞。

## 藤倉大 | Dai Fujikura



(C) Ai Ueda

1977年4月27日大阪府生まれ。15歳で渡英し、トリニティ・カレッジ・オブ・ミュージックでダリル・ランズウィック、ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージックでエドウィン・ロックスバラ、キングス・カレッジでジョージ・ベンジャミン各氏に師事。若い作曲家であるにも関わらず、セロツキ国際作曲コンクール最年少優勝、ハダースフィールド国際音楽祭作曲コンクール優勝、武満徹作曲賞第2位受賞、国際ウィーン作曲賞（クラウディオ・アバド作曲賞）、パウル・ヒンデミット賞等、著名な作曲賞を受賞し国際的な認知を確立。ヘーター・エトヴェシュやピエール・ブーレーズから評価され、ルツェルン音楽祭や英国放送協会などから委嘱、ロンドン・シンフォニエッタ、アンサンブル・モデルン、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、シカゴ交響楽団といった世界的なオーケストラやアンサンブルにより演奏されている。2009年はフィルハーモニア管弦楽団と名古屋フィルハーモニー交響楽団の共同委嘱のピアノ協奏曲や読売日本交響楽団委嘱作品が初演された。2008年ギガ・ヘルツ賞特別賞、2009年尾高賞、芥川作曲賞、2010年中島健蔵音楽賞を受賞。

## NHK交響楽団 | NHK Symphony Orchestra, Tokyo

NHK交響楽団の歴史は、1926年10月5日にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年に日本放送協会 (NHK) の支援を受けることとなり、NHK交響楽団と改称した。この間、ドイツからジョセフ・ローゼンストックを専任指揮者として迎え、日本を代表するオーケストラとしての基礎を築く。演奏活動の根幹となる定期公演は1927年2月20日の第1回予約演奏会に始まり、第2次大戦中も中断することなく続けられた。以来、今日に至るまで、ヘルベルト・フォン・カラヤン、エルネスト・アンセルメ、ヨーゼフ・カイルベルト、ロヴロ・フォン・マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘、また、話題のソリストたちと共演し、歴史的名演を残している。

近年N響は、年間54回の定期公演 (NHKホール、サントリーホール)をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。その演奏は、NHKのテレビジョン、FM放送で全国に放送されるとともに、国際放送を通じて欧米やアジアにも紹介されている。また、1960年以後の定期的な外国公演や委嘱作品の充実、メジャー・レーベルへのCD録音など、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在N響が擁する指揮者陣は、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、桂冠名誉指揮者ウォルフガング・サヴァリッシュ、名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、正指揮者外山雄三、尾高忠明、首席客演指揮者アンドレ・プレヴィン。また、ネルロ・サンティ、準・メルクル、アラン・ギルバートら、多彩な実力派たちが定期的に客演している。(2010年5月1日現在)